

本作品は、昭和十八年四月十日、昭和天皇と香淳皇后の第一皇女成子内親王の女子学習院中等科御卒業の御祝の際に、御前揮毫した作品。玉堂自身による箱書きがある。



お手本として渡されたものとの伝来があり、落款印章を伴わない。玉堂は写生帖を手に、山々を巡った。そうした中でとらえた一風景であろう。

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に¹出典を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

香淳皇后の御絵と画伯たち

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 43

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年三月二十七日発行

©2007, The Museum of the Imperial Collections